



# 珠玉

〒007-0868

札幌市東区伏古8条1丁目1番28号

TEL 781-2221 FAX 783-8062

<http://www.sapporo-j.sapporo-c.ed.jp/>

## 令和5年度2学期始業式のあいさつ

校長 竹内 義人

1学期を終えるとき、私はウォルトディズニーの話を用いて、一日一歩でもいいので何かしら成長していく、そんな夏休みを送ってください！という話をしましたが、自分自身でしっかりと物事を決めていく「自立に向けた毎日」を送ることができましたか？

今日は「さあ2学期も始まるぞ」という、皆さんの元気な姿を見て安心しました。

2学期を始めるにあたってアルベルト・アインシュタインという人の話をします。

この人は、知っている人も多いと思います。アインシュタインはドイツ生まれの物理学者です。特殊相対性理論や一般相対性理論が有名で、1921年のノーベル物理学賞を受賞し、それまでの物理学の認識を根本から変え、「20世紀最高の物理学者」とも評される人です。アインシュタインは数々の名言を残していますが、この人の言葉の中に「間違いを犯したことの無い人というのは、何も新しいことをしていない人のことだ」というものがあります。誰でも「間違ふこと」や「失敗をすること」は気になります。しかし、これを気にしすぎて、何もチャレンジせずに日々を過ごしているのでは、成長や新しい発見をすることはできません。間違いや失敗をすることは、決して楽しいことではないかもしれませんが、叱られることがあるかもしれません。すごく悲しい思いをすることがあるかもしれません。しかし、そこから成功や成長へのヒントをつかむのです。発見への糸口を見つけるのです。

叱られること、失敗することは中学生の特権です。私みたいに大人になってしまうと叱られることは恥ずかしいことになってしまいますが、まだ成長段階にあるみんなは成長の種をもらうことなのです。叱られることは成長につながるのです。友人関係でつまずいて謝ることがあったり、学校生活で失敗をして先生に叱られることがあったりするかもしれません。落ち込んでばかりいないで、しっかりと成長していく2学期でありたいものです。プロのスポーツ選手も音楽家も家族も先生自身も一度も間違いや失敗をしたことの無い人はいません。叱られることがなかった人もいません。間違い、失敗は中学生の特権だということ、忘れないください。間違いや失敗から学ぶことはたくさんあります。叱られて気づくこともたくさんあります。2学期は行事もたくさんあります。期間も長くなります。自分自身を成長させるチャンスです。自立するチャンスです。そしてそれを生かしているいろいろな場面で貢献するチャンスです。失敗でじけるあなたではなく、失敗してもそれを乗り越えて成長するそんなあなたであってほしいと願っています。

2学期もしっかりと頑張りましょう。終わります。

### 教育実習が始まります

始業式(8/25)より、3名の教育実習が始まります。札幌中学校で過ごす時間が、実習生の皆さんにとって実り多きことを願っています。

実習生	大学	期間	教科	所属学級
武市 風雅 先生	北海道教育大学旭川校	5週間	社会	2年1組
長岡 正太 先生	北海道教育大学札幌校		数学	1年2組
福津 颯人 先生	北海道教育大学旭川校		理科	1年1組

# 夏休み中の部活動大会結果

## 【野球部】

中体連全道大会出場



## 【サッカー部】

ダイワカップ東区新人戦 第3位

## 【陸上部】

中体連全道大会 男子走り高跳び 第7位(入賞)

全道新人戦 女子100Mハードル 第6位(入賞・全道大会進出)

男子走り幅跳び第3位・第8位(ともに入賞・全道大会進出)

男子砲丸投げ第8位(入賞)

女子走り高跳び・女子4×100Mリレー・男子4×100Mリレー(全道大会進出)



## 【ソフトテニス部】

札幌市スポーツ大会 女子個人 第5位  
札幌市スポーツ大会 女子 第3位  
札幌市スポーツ大会 女子個人 優勝



## 【卓球部】

札幌卓球選手権大会カデットの部 14歳以下女子シングルス 第3位



## 【水泳部】

男子100M平泳ぎ 第1位

男子200M平泳ぎ 第1位



## 【体操部】

中体連全道大会 男子一部 第13位



## 【吹奏楽部】

北海道吹奏楽コンクール札幌地区 銀賞

